

家庭の生ごみを 手軽に減量



講師の話をきく受講者

ダンボールコンポスト フォローアップ講習会を開催

12月3日、総合会館でダンボールコンポストフォローアップ講習会を開催しました。

参加者は家庭から持参したコンポストの中にある堆肥の^{たいひ}状態を講師に見ていただき、よい堆肥を作るためのコツや、日常管理に関するさまざまな質問をしました。

ダンボールコンポストは家庭から出る生ごみを手軽に減量できるため、町民の皆さんに積極的に利用してもらおうと、町では購入費の一部を助成しています。

公共施設にぞうきんと 社会福祉事業として 寄附



広江町長に寄附金とぞうきんを贈る奉仕団の皆さん

町赤十字奉仕団下羽栗分団

12月4日、町赤十字奉仕団下羽栗分団の皆さんが役場を訪ね、広江町長に「公共施設でお使いください」と手作りぞうきん130枚を寄贈されました。

下羽栗分団では、事業の一環として、毎年ぞうきんを手作りされています。町では、さっそく、公共施設の清掃に活用させていただきます。

また、「社会福祉事業に充ててください」と、現金3万7千円の寄附をいただきました。町では、ご趣旨に沿うように活用させていただきます。

「小さな親切」 実行章受章



森社協会長と「元気に暮らし隊」の皆さん

元気に暮らし隊

12月4日、岐阜グランドホテルで「小さな親切」実行章贈呈式が行われ、要介護状態になりにくい生活をまとめた寸劇を演じている劇団「元気に暮らし隊」が受章されました。

この章は、生活の中でさりげない優しさや温かな行動をしていただいた方に心から感謝し、その行為に敬意を表するために贈呈されるもので、今回の受章は、「元気に暮らし隊」が、お年寄りの集いの場などでコミカルな寸劇や交流を通して「閉じこもり予防」を呼びかける活動が認められたものです。